

科学技術政策の沿革

基本法以前

1995年(平成7年) 科学技術基本法の制定

1996年～2000年 第1期科学技術基本計画

・5カ年 17兆円(実績17.6兆円)

2001年(平成13年) 省庁再編成—総合科学技術会議発足

《総合科学技術会議の使命》

- ・総理のリーダーシップの下、科学技術政策推進の司令塔
- ・各省間の縦割りを排し、先見性と機動性を持った運営
- ・世界に開かれた視点、人文社会科学とも融合した「知恵の場」
- ・科学技術の両面性に配慮、科学技術に関する倫理の確立

2001年～2005年 第2期科学技術基本計画

・5カ年 24兆円(実績見込み約21兆円)

・「重点化」と「システム改革」